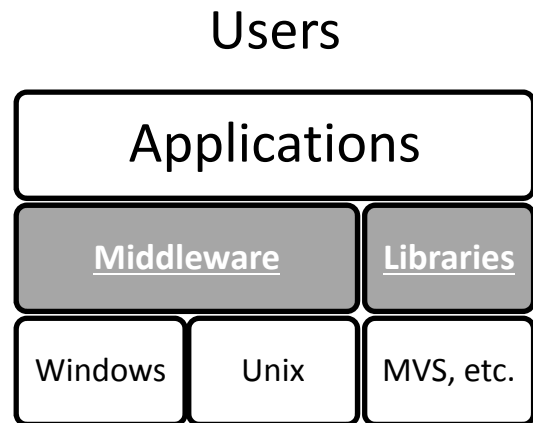


阪口研究室とは？

～快適な情報共有・伝達基盤を求めて～

どんなことをやるのか？

- 情報共有・伝達基盤技術を対象に
 - 情報の共有や伝達を快適に行う(大目標)
 - そのために様々なアプリケーションシステムが構築されている
 - 「快適」には「安全」や「安心」も含まれる
- その構築を支える技術の開発が元々の目的
 - アプリケーション構築で使うライブラリやミドルウェアのデザインと実装・検証
 - 例題としての構築そのものも対象にする
- 今使っているシステムは快適ですか？
 - そうでないなら改善を目指そう！



グレーの部分が本来の目標

現在の主だったテーマ類(他研究室と共同のものもあり)

- Linked (Open) Dataの開発・接続・検索(発見)の支援☆
- マイクロタスク型Crowdsourcingプラットフォームの開発
Crowd4U/FusionCOMPプロジェクトの一環
(これまでのテーマ例は下記Webページをご覧ください)

キャッチフレーズは「動いてナンボの阪口研」！

電気工学、ハードウェア、ネットワーク全7層、OSからアプリ、図書館学を学んだ指導教員によるアドバイス有：-)

氏名: 阪口 哲男

Webページ: <http://www.sakalab.org/>

(3年生向けページはここからリンクします)

Eメール: saka あつと slis.tsukuba.ac.jp

研究室: 7D312 (普段は下記の共同研究室にいます)

共同研究室: 学系共同研究スタジオ3 (情報メディアユニオン3階)

